



Vol.45

★上海市工場移転問題

平成29年9月号(vol.42)で化学工場の移転問題について取り上げたところ、お客様から種々の問い合わせをいただき、調査の結果、上海については以下の仕組みで工業用地の移転の問題が処理されていることが分かりました。

1 上海の土地開発課題

2014年まで上海の建築用地規模は合計で3100平方キロメートルあり、上海市地域面積の40%を超えております。そのうち、工業用地は約30%を占めており、先進諸国都市の水準より高い上、場所が分散しているため、建築用地の減量化・集約化が課題となっております。宅地を増やし住宅用地を供給・物流用地を増やし更なる経済成長につなげたいものと思われま

2 上海市の工業区は以下の三種類に分けられる

(1) 104 工業区域

市内104箇所に工業区域があり、以下の3つに分類されております。

- ・国家重点産業基地
- ・国家級開発区
- ・市級開発区

現在よりも発展させて、重点発展戦略性新型産業及び先進製造業を進める予定です。最終的には、この区域しか残らないと予想されております。

もっとも、この104工業区域に工場が存在していても安心はできません。104工業区域であっても、細かく地域ごとに重点産業があり、重点産業に合わない工場は今後立ち退きを迫られる可能性があります。例えば、塗料産業で言えば以下の地域が塗料を主要産業としている園区となります。

【金山区】

- ・上海化学工業経済技術開発区(金山分区)
- ・金山石化・石化基地

【奉賢区】

- ・上海化学工業経済技術開発区(奉賢分区)

(2) 195 工業区域

195工業区域は104工業区域外の区域ではあるものの、現実として工場が集中している区域であり、現状工業用地として運用されている地域です。今後、上記104工業区域に統合される予定です。

(3) 198 工業区域

工業区域外、建築集中区外の現状工業用地であり、面積は約198平方キロメートルであることから198工業区域と呼ばれております。

環境修復のために、工業用地として利用することは禁止される見込みであり、区域にある工場は完全に撤去される予定です。

3 どうやって調べるか？

これだけ重要な情報であるにもかかわらず、情報開示は体系的に行われておりません。各工業園区のホームページを隅から隅まで読んで、担当部署に電話を架けてようやく分かる状態です。

もしご質問等がございましたらお問い合わせください。簡単に調べられる内容であればこちらでお調べして、口頭で回答させていただきます。

お気軽にご相談下さい

(10:00~17:00)

日本：杜若経営法律事務所

TEL 03-3288-4981

中国：上海邁伊茲咨询有限公司(弁護士向井宛)

TEL +86+(21)6407-8585(内線320)

E-mail mukai@myts-cn.com